

- 1 『リーディングホスピタル』として、高松市医療全体の最適化を目指します。
- 2 『理想的な医療』を、ファインチームワークで提供します。
- 3 『まごころのある医療人』を、全力で育成します。

地域医療連携だより **3**

平成30年
月号
第34号



Photo by Daisuke Wada

内科 ~診療科紹介~

平素より、各医療機関の先生方には、患者さんをご紹介いただき、また、当院からの逆紹介といった形で診療をお引き受けいただくなど、大変お世話になっています。

今回は、当院での内科診療について紹介させていただきます。

スタッフは、日本血液学会専門医1名と、若手医師2名を合わせた3名体制で、月曜日から木曜日に外来診療を行っています。

現在は、血液疾患を中心に高血圧、糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病、一部の内分泌疾患や肺炎、腎盂腎炎、インフルエンザなどの感染症、一般内科で診療可能な疾患に対応した診療を行っており、他の内科専門科との密接な連携をとり、内科診療の窓口としての役割も果たしております。

血液疾患領域では、悪性リンパ腫、急性白血病、多発性骨髄腫などの悪性疾患から、特発性血小板減少性紫斑病や後天性血友病、自己免疫性溶血性貧血、鉄欠乏性貧血などの良性疾患まで、幅広い領域の診療を行っています。

急性白血病や一部の悪性リンパ腫治療に必要な骨髄抑制が強く、かつ、長期にわたるような化学療法を実施可能なように、病棟にはクリーン・ルームを備えております。

また、悪性リンパ腫や多発性骨髄腫を中心に、外来における化学療法も積極的に取り入れています。

血液悪性疾患の診療は、自己および同種造血幹細胞移植が必要な場合があるため、週に一度、香川大学血液内科の今滝修先生に診療を依頼して、若年者の急性白血病や悪性リンパ腫の再発後など、移植医療が必要な場合などは、円滑に対応できる体制になっています。



最近の特徴として、悪性リンパ腫や多発性骨髄腫、骨髄異形成症候群などの血液悪性腫瘍は、後期高齢者に増加傾向があります。ただし、個々の患者さんそれぞれに、身体的な合併症や認知症、ADLなどに差があり、若年者の場合、一律の治療では重度の合併症を招く恐れもあり、個々の患者さんに応じた診療が必要になります。

最近では、新規治療薬の導入により、従来の殺細胞を中心とした化学療法では、治療が難しくなった方々にも治療を行うことができる例が増えています。

例えば、多発性骨髄腫の診療では、近年、進歩が著しく、免疫調整薬（サリドマイドやレナリドミドなど）、プロテアソーム阻害薬（ボルテゾミブやカルフィルゾミブなど）、抗体薬（ダラツムマブ）などの新規治療薬を中心とした治療の導入により、後期高齢者の方でも、十分な治療が可能となり、生存期間の延長が得られています。

骨髄異形成症候群の診療も、芽球が増加したような高リスクの症例では、DNAメチル化阻害薬（アザシチジン）の導入で、従来の化学療法と異なり、治療可能な高齢者が増えています。

以上の様に、今までは、治療適応がどうかと思われていた患者さんでも、治療が可能なおことが増えておりますので、一度、ご相談いただければ幸いです。

このほか、糖尿病領域で、週一回、香川大学名誉教授の石田俊彦先生にお越しいただき、合併症については、眼科、循環器科などの専門科と密接な連携をとっております。

また、糖尿病看護認定看護師、糖尿病療養指導士や管理栄養士などのスタッフも配置し、糖尿病の病院患者会である「よつば会」や各月開催される「糖尿病教室」を運営し、患者教育の充実にも取り組んでいます。

最後になりますが、内科は併存症を多く持つ高齢者や施設入所者の増加により、専門性にとられない幅広い診療が求められています。各診療科との連携の下、総合的な内科診療に努めておりますので、血液疾患だけに関わらず、ご相談、ご紹介いただけたらと思います。

今後とも、よろしくお願い申し上げます。

（文責 井手 宏明）

塩江分院

新しい先生を 紹介します



整形外科医・内科医
診療部長 宮武 昭三先生

平成30年2月から塩江分院で、整形外科と内科を担当させていただいています。

大学を卒業後、約12年間大学の関連病院と大学で就労後、太田中央病院にて勤務していました。太田中央病院が老朽化により閉院し塩江分院にお世話になっています。

専門は整形外科ですが、開業医として一般内科も診療していましたので、高血圧、糖尿病など生活習慣病についても気軽にご相談ください。また、未経験だった訪問診療にも取り組み、今まで以上に地域に密着した医療ができればと考えています。

趣味は食べ歩き（お酒…只の酔っぱらいの宵越し（酔い越し）の記憶持たず）と車です。ちなみに、当院に赴任してスタッドレスタイヤのありがたみをつくづく感じています。

また、高松市内で初めてマイナス8度の気温を経験しました。

今後、微力ではありますが、塩江の地域医療に貢献していきますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

お問い合わせは ☎087-893-0031 塩江分院事務局まで

お知らせ 歯科口腔外科

平成30年4月から、歯科口腔外科を新設いたします。4月から新病院開院までは入院患者さんの口腔ケア・周術期の口腔ケアを中心に行います。

外来診療は新病院と共に開始いたします。入院患者さんの口腔ケア・周術期の口腔ケアに加え、外来では、口の中や顎、顔の表面や周辺組織に起こる疾患の診療も行います。

高松市民病院

「香川病院の歴史」について

高松市民病院附属香川診療所 香川病院誌作成プロジェクトチーム

昭和28年設立以来、65年間の長きに亘り、香川町周辺の住民に対し健診・在宅も含めて積極的な医療を提供してきた「香川病院」の歴史を「病院誌」として編纂するため、現在、香川診療所内で結成された「香川病院誌作成プロジェクトチーム」が通史を研究しています。

今回は、「香川病院」が如何にして幾多の難局を乗り越え、発展していったかをお話したいと思えます。

香川病院の歴史

昭和28年、高松市南部3村に点在していた伝染病隔離病舎は既に老朽化し、これを大野・浅野・川東の各村が協力して解決するために香川病院が新築されました。昭和30年の町村合併により香川病院は町立となりましたが、全国で多発した自治体の財政破綻が香川町にも及ぶなかで、香川病院は借入金の返済を行いつつ独立採算を貫くという苦しい経営を数年間余儀なくされました。財政危機を脱した後は、看護婦宿舎の焼失、土地問題など重い試練が待ち受けていましたが何とか解決、昭和40年代前半には医師不足と施設狭溢に喘ぎながらも業績を上げていきました。



昭和28年 開院当初の正面玄関

昭和50年代に入ると高齢化社会の到来など社会情勢の波に乗って業績は大きく伸展し、病院施設の全鉄筋化とも相まって香川病院に「華の時代」が訪れました。平成時代に入ってから再び低迷の時期を迎えますが、そこで職員は待遇・サービス面を改善すべく自ら立ち上がり、自己変革と病院改革のためのグループ活動を積極的に行いました。病院施設も大規模な改築や、院内ITネットワークの確立などで時代に沿う施設に生まれ変わりました。



昭和48年 鉄筋造の新館完成

平成22年10月、常勤医師の不足から香川病院は入院棟を持たない香川診療所として再出発をすることになりました。そこで香川診療所は基本方針を一新、「住民参加型の医療」を掲げ、健康教室や骨密度測定を積極的に行うほか、受診患者に対しては診療内容等を記した「私のカルテ」を発行し、好評を得ることができました。平成30年の「高松市立みんなの病院」への統合によって香川病院（香川診療所）は閉院となりますが、地域住民に根ざし培った信頼は、その後にも残る大切な財産となるでしょう。



現在の香川診療所

お問い合わせは ☎087-879-2066 香川診療所事務局まで

お知らせ 皮膚科

平成30年4月から、皮膚科に常勤医師が配置されます。連携医療機関の先生方には大変ご不便をおかけしていましたが、平成30年4月から新たな体制で診療を開始いたします。

第7回 高松市民病院 地域医療連携カンファレンス

演題

小児医療up-to-date

—いのちを守り、育て、世代をつなぐ—

講師

徳島大学大学院医歯薬学研究部 発生発達医学講座小児医学分野

教授 ^{かがみ} 香美 ^{しょうじ} 祥二 先生



とき

平成30年 6月21日(木)

19:00～20:00 (開場18:30)

ところ

JRホテルクレメント高松 飛天の間(3F)
高松市浜ノ町1-1 087-811-1111

- ◇ 医師、医療・介護従事者等を対象としています。
- ◇ カリキュラムコード(72成長・発達の障害)を取得となります。
- ◇ 講演会終了後、意見交換会を準備いたしております。(無料)

ぜひ、ご出席ください。

『医療・介護関連施設職員研修会』開催

第46回



日時：1月25日(木) 14:00～15:00

テーマ：褥瘡の処置

担当：形成外科医長 高津 州雄

看護師 馬場 文子

参加人数：22名

第47回



日時：2月22日(木) 14:00～15:00

テーマ：意思決定の支援

担当：緩和ケア看護認定看護師

長尾 あけみ

参加人数：22名

ご参加ありがとうございました



研修会等の年間予定表・申込用紙は病院ホームページからもダウンロードいただけます。

…FAX予約をお願いします…

患者さんをご紹介いただく際に、地域医療連携室へ事前にFAX予約をお願いいたします。

「高松市民病院FAX診療申込書」をご利用ください。



受付時間 平日(月～金) 午前 8時30分～午後 6時00分

電話 (087) 834-2181代表 / (087) 834-2235 (紹介予約専用)

F A X (087) 834-2223 (地域医療連携室 直通)

0120-834-224 (フリーダイヤル)

※フリーダイヤルは県内固定電話のみ対応しております